

自由民主党新総裁に望む

本日、自由民主党の総裁選挙が行われ、安倍新総裁が誕生した。

安倍氏は、全国知事会が先に各候補者に提出した公開質問状の回答において、地方分権に向けた改革に終わりはなく、「地方にできることは地方に」との方針の下、さらに一層地方分権を推進し、真の地方の自立と責任を確立するための取り組みを行っていきたいとされている。

安倍新総裁のもと、政権政党である自由民主党が一丸となって地方自治の充実、地方分権の推進に一層強力に取り組むことを強く期待するものである。

特に、安倍新総裁の強力なリーダーシップの下、まず、地方分権改革の手続き等を定める「地方分権推進法(仮称)」を早期に制定されることを強く望むものである。

平成18年9月20日

全国知事会会長
麻生 渡